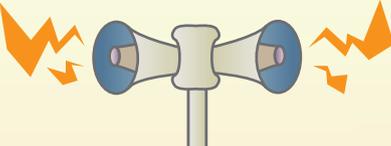


気象情報（大雨）と行動例

気象庁から発表される情報のタイミングと、そのときにとるべき行動の例をまとめました。
特に、「突発性が高く予測が困難な土砂災害の危険性がある区域（土砂災害警戒区域等）や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いの区域にお住まいの方」は、いざという時に自発的に避難を開始できるよう、事前にご確認ください。

大雨・台風の場合

気象状況	気象情報	河川情報	市の対応
大雨の数日～約1日前 	警報級の可能性 天気予報の発表地域ごとに発表		防災情報の収集 <ul style="list-style-type: none"> 心構えを一段高める 職員の連絡体制の確認 今後の気象状況に注意
大雨の半日～数時間前 雨が降り始める 雨が強さを増す 	大雨注意報 市町村単位で発表	指定河川 洪水予報	防災情報の発信 防災行政無線  緊急情報メール 
大雨の数時間～2時間程度前 大雨となる 	大雨警報 市町村単位で発表	氾濫注意情報	災害情報連絡室設置 24時間体制で職員を配置 災害対策本部設置 避難情報発令を判断できる体制 指定避難所を開設できる体制 避難準備・高齢者等避難開始 指定避難所開設 避難者の受け入れ
大雨が一層激しくなる 	大雨特別警報 市町村単位で発表	氾濫危険情報	避難勧告
広い範囲で数十年に一度の大雨		氾濫発生情報	避難指示（緊急）

気象情報（随時）

土砂災害警戒情報
記録的短時間大雨情報